

「全国植樹祭 1 年前記念イベント」 報告

日 時： 2024 年 6 月 15 日（土） 10：00～17：00

場 所： 越谷レイクタウン mori 1 階（木、水、花、噴水の各広場）

参加者： 池田、石井、沖本、河野、久保、関谷、辰尾、二宮靖男、星野、水落、毛利、渡辺（12名）

報 告： 河野

※事前搬入：6月14日（金）14：00～16：00頃、場所 越谷レイクタウン花の広場

参加者 池田、石井、沖本、久保、辰尾、藤井、星野、芳野（8名）

「第75回 全国植樹祭 1 年前記念イベント」が、越谷レイクタウン mori1 階で開催され、埼玉森林インストラクター会も展示とワークショップを出展しました。当会の出展場所は、武蔵野線越谷レイクタウン駅寄りの花の広場です。ときがわ町森林インストラクターの森、宝登山「四季の丘」、目指せ!子供森林インストラクターの活動風景、所沢航空記念公園の生きものガイドウォークや、秋ヶ瀬公園ピクニックの森、田島ヶ原サクラソウ自生地、岩殿丘陵の谷戸、武甲山などの植物や風景のパネル、昆虫標本、松ぼっくり・ドングリ見本、力作のクラフト各種、香りを楽しむヒノキの輪切りなどが展示されました。

ワークショップは小枝のストラップ作りです。小枝を5cm程に切りそろえ、ヒートン(金具)をねじ込んで市販のストラップ部品を取り付けます。更に目玉を速乾ボンドで接着して完成です。手順は、まず自分の好きな小枝とストラップ部品を選んでもらいます。選んだ小枝にヒートンを取り付けますが、下穴をあける作業が子供達には危険なのでヒートンは会員が取り付けます。そこにストラップ部品を接続し、最後に自分でボンドを使って目玉を着けてもらい完成です。価格は1個300円、自分で作ると200円、自分で作ってほしい!という想いの価格設定ですね。

10時、イオンの開店と共に展示ブースの前を買い物が歩きはじめます。子供たちの足を止めるべく、ブースの前でブンブン独楽を鳴らしますが、殆どの方が素通りしていきます。そこで力を発揮してくれたのが毛利さんでした。おじさんたちでは思いもつかない、キツネの耳を頭に付けてブースの前に立ち、積極的に子供たちや買い物客に声をかけてブースに呼び込んでくれました。勇気づけられたおじさんたちも、ブンブン独楽を鳴らしながら声を掛けて行きました。

11時40分頃木の広場では出展者の紹介イベントがあり、池田会長と関谷部長が登壇しました。司会者のインタビューに答える方式で、森林インストラクター会の活動内容や出展ブースの展示内容など、関谷さんの巧みな話術がとても分かりやすく、良い紹介になったと思います。

ブンブン独楽は、懐かしいといくばくかの大人も引き寄せましたが、鳴らせるようになった子供も誇らしげな顔を見せていました。今度はブンブン独楽のワークショップもありかな。内心「数個しか売れないのでは」と危惧していた小枝のストラップも20個ほど売れ、こどもインストラクターのチラシを一緒にお持ち帰りいただきました。応募してくれるといいですね。

今回展示時間は10時から17時でしたが、搬入・準備は7時から9時なので長い人は12時間を超えてしまいました。私は不参加でしたが、前日準備を入れると大変なご苦労をお掛けしたと思います。展示物を提供していただいた方も含め、ご尽力いただいた全ての方に感謝いたします。ありがとうございました。

次回の全国植樹祭関連のイベントは9月もしくは10月の緑の少年団の観察会などです。ご期待下さい。又、ご協力をお願い致します。





